

上場会社名 信和株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 3447 URL <http://www.shinwa-jp.com>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 則武 栗夫
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理本部長兼（氏名） 平澤 光良 (TEL) 0584-66-4436
 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2022年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）
（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	12,630	18.0	1,899	25.2	1,842	25.7	1,263	24.4	1,291	28.6	1,270	24.6
2021年3月期第3四半期	10,699	△21.8	1,516	△17.2	1,465	△17.6	1,015	△16.8	1,003	△17.8	1,019	△16.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
2022年3月期第3四半期	円 銭 93.62	円 銭 93.22
2021年3月期第3四半期	71.24	70.95

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2022年3月期第3四半期	百万円 21,286	百万円 14,920	百万円 14,880	% 69.9
2021年3月期	22,236	14,443	14,379	64.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 35.00
2022年3月期	—	0.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	15.2	2,050	10.6	1,977	10.8	1,372	10.4	1,372	11.4	100.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	14,103,000株	2021年3月期	14,103,000株
2022年3月期3Q	380,034株	2021年3月期	一株
2022年3月期3Q	13,791,494株	2021年3月期3Q	14,089,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる事項等につきましては、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による諸制限の発出及び解除が繰り返されるなど、未だ先行きが見通しづらい中、企業収益や雇用情勢、個人消費などは持ち直しの動きや底堅さが現れ出した分野も見られました。一方、世界的な資源価格の高騰やサプライチェーン停滞の慢性化、さらには新型コロナウイルス変異株の蔓延など、引き続き経済の下振れリスクに対しては予断を許さない状況が継続しております。

当社製品の主な供給先である建設業界におきましては、国土交通省「建設総合統計」によると、2021年4月から12月の建設投資総額は38.9兆円(前年同期比0.1%減)と足踏み感はあるものの、民間を中心とした需要が見られました。このような環境を背景に、主力製品であるくさび緊結式足場及び次世代足場を中心とした売上収益が堅調に推移いたしました。また物流機器部門においては、経済及び企業活動の回復に伴い、輸送用機器及び大型倉庫関連の需要が高まったことから売上収益が増加しました。

利益面におきましては、安全措置資材など付加価値の高い製品への需要が継続しつつ、仮設資材の販売が回復したことに加え、物流機器では大手Eコマース企業向けの大型倉庫関連案件が利益に寄与いたしました。一方、当社製品の主要な原材料である鋼材価格の上昇が想定を上回って推移したことから、販売価格の見直しを行ったほか、コスト削減、支出抑制に取り組みました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益率は15.0%(前年同期比0.9ポイント改善)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上収益は12,630百万円(前年同期比18.0%増)、営業利益は1,899百万円(前年同期比25.2%増)、税引前四半期利益は1,842百万円(前年同期比25.7%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,291百万円(前年同期比28.6%増)となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、以下では各部門の売上収益について記述しております。

① 仮設資材部門

仮設資材部門におきましては、建設工事の底堅さを背景に、主力製品であるくさび緊結式足場及び次世代足場の需要が堅調に推移しました。また、工事現場の安全性向上を目的とした安全措置資材の需要が引き続き高い中、作業性に優れる当社製品への引き合い及び販売が堅調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における仮設資材部門の売上収益は9,833百万円(前年同期比14.5%増)となりました。

② 物流機器部門

物流機器部門におきましては、新型コロナウイルス感染症からの立ち直り基調に伴い、各種産業の生産活動や物流量の活発化が見られました。この動きは、一例では半導体製造で用いられる液剤の需要及びその輸送量が増加するなど、当社が供給する物流機器の需要増加にもつながりました。また大手Eコマース企業向けの大型倉庫案件も堅調に推移したことから、売上収益が増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における物流機器部門の売上収益は2,797百万円(前年同期比32.4%増)となりました。

(単位：千円)

製品及びサービスの名称		前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
仮設資材	くさび緊結式足場	4,769,453	6,052,441
	次世代足場	1,407,546	1,613,241
	その他の仮設資材	2,410,184	2,167,335
	(小計)	8,587,184	9,833,019
物流機器	パレット	2,112,644	2,797,829
	(小計)	2,112,644	2,797,829
合計		10,699,829	12,630,848

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は8,130百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,160百万円減少しました。この主な要因は、棚卸資産が813百万円増加、営業債権及びその他の債権が49百万円増加した一方、現金及び現金同等物が2,083百万円減少したためであります。また、非流動資産は13,155百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円増加しました。この主な要因は、有形固定資産が148百万円増加、無形資産が117百万円増加したためであります。この結果、資産合計は21,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ950百万円減少しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は2,275百万円となり、前連結会計年度末に比べ153百万円減少しました。この主な要因は、営業債務及びその他の債務が391百万円増加した一方、未払法人所得税が282百万円減少したためであります。また、非流動負債は4,090百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,274百万円減少しました。この主な要因は、借入金が1,235百万円減少したためであります。この結果、負債合計は6,365百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,428百万円減少しました。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は14,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ477百万円増加しました。この主な要因は、自己株式の取得299百万円や親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上1,291百万円、配当の実施493百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ2,083百万円減少し2,654百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動によるキャッシュ・フローは699百万円となり、前年同四半期と比べ1,557百万円減少しました。主な収入要因は、税引前四半期利益1,842百万円、減価償却費及び償却費408百万円、営業債務及びその他の債務の増加284百万円であり、主な支出要因は、法人所得税の支払額895百万円、棚卸資産の増加812百万円、営業債権及びその他の債権の増加71百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は571百万円となり、前年同四半期と比べ458百万円増加しました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出468百万円、無形資産の取得による支出100百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は2,220百万円となり、前年同四半期と比べ1,393百万円増加しました。主な支出要因は、長期借入金の返済による支出1,250百万円、配当金の支出497百万円、自己株式の取得による支出299百万円であります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想及び配当予想につきましては、2021年11月8日公表の「業績予想 (IFRS) 及び配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,738,197	2,654,211
営業債権及びその他の債権	3,006,431	3,055,485
棚卸資産	1,483,489	2,297,133
その他の流動資産	62,739	123,515
流動資産合計	9,290,857	8,130,347
非流動資産		
有形固定資産	2,054,202	2,202,240
使用権資産	380,906	322,055
のれん	9,221,769	9,221,769
無形資産	1,237,608	1,354,648
その他の金融資産	41,194	43,604
その他の非流動資産	10,303	11,463
非流動資産合計	12,945,985	13,155,781
資産合計	22,236,842	21,286,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	803,637	1,195,396
借入金	581,206	497,454
未払法人所得税	593,931	311,000
その他の金融負債	92,854	114,461
その他の流動負債	357,363	156,988
流動負債合計	2,428,993	2,275,300
非流動負債		
借入金	4,717,504	3,482,197
引当金	45,518	45,533
その他の金融負債	293,969	250,559
繰延税金負債	303,835	307,858
その他の非流動負債	3,900	3,900
非流動負債合計	5,364,727	4,090,048
負債合計	7,793,721	6,365,349
資本		
資本金	153,576	153,576
資本剰余金	6,969,569	6,969,569
利益剰余金	7,252,148	8,049,652
自己株式	—	△299,267
その他の資本の構成要素	4,010	7,444
親会社の所有者に帰属する 持分合計	14,379,305	14,880,974
非支配持分	63,816	39,804
資本合計	14,443,121	14,920,779
負債及び資本合計	22,236,842	21,286,129

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上収益	10,699,829	12,630,848
売上原価	△7,860,272	△9,279,255
売上総利益	2,839,556	3,351,593
販売費及び一般管理費	△1,357,888	△1,434,909
その他の収益	59,233	12,399
その他の費用	△24,077	△29,911
営業利益	1,516,824	1,899,171
金融収益	357	409
金融費用	△51,272	△57,200
税引前四半期利益	1,465,909	1,842,380
法人所得税費用	△449,993	△578,581
四半期利益	1,015,915	1,263,798
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,003,733	1,291,108
非支配持分	12,182	△27,310
四半期利益	1,015,915	1,263,798
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	71.24	93.62
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	70.95	93.22

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期利益	1,015,915	1,263,798
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目：		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	—	1
純損益に振り替えられることのない項目 合計	—	1
純損益に振り替えられる可能性がある項目：		
在外営業活動体の外貨換算差額	4,050	6,731
純損益に振り替えられる可能性がある項目 合計	4,050	6,731
税引後その他の包括利益	4,050	6,732
四半期包括利益合計	1,019,965	1,270,531
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	1,005,792	1,294,542
非支配持分	14,173	△24,011
四半期包括利益合計	1,019,965	1,270,531

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

	その他の資本の構成要素						(単位:千円)	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の資本の構成要素合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2020年4月1日残高	150,125	6,951,814	6,640,266	△1,534	△1,534	13,740,672	47,378	13,788,051
四半期利益	—	—	1,003,733	—	—	1,003,733	12,182	1,015,915
その他の包括利益	—	—	—	2,058	2,058	2,058	1,991	4,050
四半期包括利益合計	—	—	1,003,733	2,058	2,058	1,005,792	14,173	1,019,965
配当金	—	—	△619,924	—	—	△619,924	—	△619,924
株式報酬取引	—	14,306	—	—	—	14,306	—	14,306
所有者との取引額等合計	—	14,306	△619,924	—	—	△605,618	—	△605,618
2020年12月31日残高	150,125	6,966,121	7,024,075	524	524	14,140,846	61,552	14,202,398

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

	その他の資本の構成要素								(単位:千円)	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の資本の構成要素合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2021年4月1日残高	153,576	6,969,569	7,252,148	—	—	4,010	4,010	14,379,305	63,816	14,443,121
四半期利益	—	—	1,291,108	—	—	—	—	1,291,108	△27,310	1,263,798
その他の包括利益	—	—	—	—	1	3,432	3,434	3,434	3,298	6,732
四半期包括利益合計	—	—	1,291,108	—	1	3,432	3,434	1,294,542	△24,011	1,270,531
自己株式の取得	—	—	—	△299,267	—	—	—	△299,267	—	△299,267
配当金	—	—	△493,605	—	—	—	—	△493,605	—	△493,605
所有者との取引額等合計	—	—	△493,605	△299,267	—	—	—	△792,872	—	△792,872
2021年12月31日残高	153,576	6,969,569	8,049,652	△299,267	1	7,443	7,444	14,880,974	39,804	14,920,779

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,465,909	1,842,380
減価償却費及び償却費	504,935	408,284
金融収益及び金融費用	50,914	56,791
固定資産売却損益 (△は益)	△115	—
固定資産処分損	85	0
株式報酬費用	14,306	—
棚卸資産の増減	629,126	△812,525
営業債権及びその他の債権の増減	△194,317	△71,923
営業債務及びその他の債務の増減	145,614	284,472
その他の増減	102,990	△85,347
小計	2,719,449	1,622,131
利息及び配当金の受取額	357	409
利息の支払額	△30,020	△31,839
法人所得税の支払額	△433,180	△895,939
法人所得税の還付額	—	4,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,256,606	699,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	19,510	—
有形固定資産の取得による支出	△131,660	△468,466
無形資産の取得による支出	△2,598	△100,424
金融資産の取得による支出	—	△2,968
その他	1,784	570
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,963	△571,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の借入による収入	87,048	—
短期借入金の返済による支出	—	△86,782
長期借入金の返済による支出	△250,000	△1,250,000
ファイナンス費用の支出	△7,557	△8,137
非支配持分からの払込による収入	33,150	—
配当金の支出	△618,861	△497,666
自己株式の取得による支出	—	△299,267
リース負債の返済による支出	△70,896	△78,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	△827,117	△2,220,608
現金及び現金同等物の為替変動による影響	3,538	8,765
現金及び現金同等物の増減額	1,320,062	△2,083,985
現金及び現金同等物の期首残高	3,120,411	4,738,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,440,474	2,654,211

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。